

7月

No.15

博愛の里だより

令和5年度

博愛の里こども園

令和5年7月20日

文責 五反田康子



← 本園の HP。
カラー版で拡大して
ご覧ください。

娘らも 勢子の鉢巻き 夏祭 森澄雄

全国保育士会の「**全国保育士会倫理綱領**」には、「すべての子どもは、豊かな愛情のなかで心身ともに健やかに育てられ、自ら伸びていく無限の可能性を持っています。私たちは、子どもが現在を幸せに生活し、未来を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもって、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重し、次のことを行います。・私たちは、子どもの育ちを支えます。・私たちは、保護者の子育てを支えます。・私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくります。」という巻頭言のもと8項目（子どもの最善の利益の尊重、子どもの発達保障、保護者との協力、プライバシーの保護、チームワークと自己評価、利用者の代弁、地域の子育て支援、専門職としての責務）にわたってその決意を述べています。本園もその倫理に則って日ごろの教育・保育活動を行っています。また、その上に立って、「**幼保連携型認定こども園 教育・保育要領**」に基づき、園児の生活全体が豊かなものとなるよう、一人一人に応じた教育に携わっています。

「夏まつりごっこ」もその一つです。以前のように保育者や保護者が用意したお祭りを享受するのではなく、自分たちで自主的に、やる気をもって作り上げ、話し合い、試行錯誤しながら協同していく学びの姿を育てています。そこには、「**こども園の教育・保育において育みたい資質・能力**」の「知識及び機能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」

「学びに向かう力、人間性等」が大きく関わってきます。そうして「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」の「ア 健康な心と体」「イ 自立心」「ウ 協同性」「エ 道徳性・規範意識の芽生え」「オ 社会生活との関わり」「カ 思考力の芽生え」「キ 自然との関わり」「ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」「ケ 言葉による伝え合い」「コ 豊かな感性と表現」の10項目を育てています。求められる学びの姿は、“出来栄の良さ”ではなく、“その過程”なのです。博愛っ子たちは準備段階から存分に「夏まつりごっこ」を楽しんでいました。



■ ゆり組さんの神輿のコンセプトは「虫」いろいろな虫がいきました。ばら組さんはさすがでした。



■ みんなでしまじろう2回も音頭をしました。楽しかったね。



■ 私も全部のお店を楽しみました。うふふ、お宝ゲットです。



■ ボーリング屋さん、ヨーヨー釣り屋さん、的あて屋さん、輪投げ屋さん、お面屋さん、ポテトにホットドッグにクレープ屋さん。呼び込みの声も力強く勇ましく。自信と喜びに満ちて。どれも工夫してありました。

この後、長い夏休みが始まります。上記の内容は園だけでなく、**家庭生活にも大きく足場を置いています**。子供の健全な心身の発達を図りつつ、生涯にわたる人格形成の基礎を培う乳幼児期の教育及び保育は極めて重要なものです。意図のあるなしに関わらず、普段のちょっとした声掛けで子供の視野を広げてあげましょう。

一例をあげると、以前は、10 進法の理解が難しい児童にはお金という教材を使って学習を支援していました。10 円玉や 100 円玉といった具体的操作が幼いころから自然と身についていたため、容易に理解が進んでいました。しかし現在は、お買い物もデジタルで、具体物であるお金を使って払ったりおつりをもらったりという経験ができません。是非、お子さんを連れて買い物に行くときは、スマホやカードでなく現金を使っていたらと思います。また、家の中にアナログ表示の時計はありますか？「今何時？」「あと何分だね。」と声掛けして抽象的概念である時刻・時間の感覚をつけてあげてください。三年生の算数「重さ」では、「1 kgの袋を手にとって重さの感覚を覚えましょう」という学習があります。具体物で感覚をつかむ経験、普段の生活での体験活動はとても大切です。お風呂に入るときに、人が入った分のお風呂の水があふれる水のかさ（体積・容積）を感じたり、お湯の対流を肌で感じたり（四年生理科「もののあたたまり方」）……。今はお風呂も最初から適温が給湯されて、以前のように肌で感じる経験ができないかもしれません。また、算数好きにするには、「習ったことが生活の中で使えて、便利だな。おもしろいな。」と思う経験をさせることが一番です。生活場面でちょっとずつ算数を使ってみてください。「おかし数えてたし算・かけ算」「おかし分けて割り算」「料理で重さ」「お風呂で水のかさ」「買い物で割合」「折り紙で分数」「家の中で図形探し」など、少し意識するだけで身のまわりには算数を使えるものが意外とたくさんあります。お買い物でお米の袋を抱えたり、手づかみでだいたいの量の感覚をつかんだり、捕まえた虫の体長を測ったり、駐車場の広さを意識したり、自動車の速度（道のり・かかった時間・時速）を意識したり……。数量的な感覚を生活の具体的な場面で身に付けてあげられたらいいですね。 **読み聞かせも是非！**

■ 佐賀市私立幼稚園・こども園 PTA 連合会から、今年度も「Go-to どんぐり村」のチケットが配付されています。ご同伴の**家族全員**が、3 月 30 日まで**何度でも、無料で**、入場でき、**特典**を受けられる、というお得感満載のチケット。さらに今回はグレードアップしていて、開催時期が早まり ①**夏休みから** ②**平日も使える！**という優れものです。幼いころの体験は大きくなって生きてきますよ。特に、生まれた時からのネットネイティブたちです、リアルな体験をたくさんさせてあげてくださいね。（平日は休園日があります。どんぐり村 HP でご確認ください。）

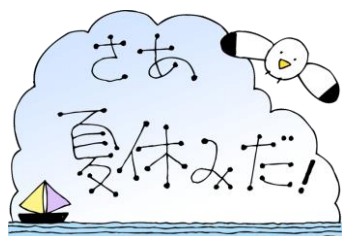
■ 本日 20 日（木）は **1 学期の終業式**でした。

以上児さんの中には、しばらくお友達と会えない日々を過ごすことになる博愛っ子もいますね。

私からは3つのお願いをしました。

- ① 「あいさつ」を頑張ろう
- ② 「お手伝い」をしよう！
- ③ 「自分の命」は自分で守ろう！

1 学期間、よく頑張ったね！



ケガや病気に気を付けて、事故に遭わないように、みんなで楽しく元気よく、夏休みを過ごしてほしいです。保護者の方**のお願い**です。生活のリズムが崩れがちなこの時期、食欲も落ちるかもしれませんが、規則正しい健全な環境作りをお願いします。上の3つも是非守らせてくださいね。

博愛の里こども園の3つのめざす子ども像

「**元気な体**」

- ・ 明るく元気な子どもです。

「**やる気満々**」

- ・ やる気をだすこどもです。

「**明るいあいさつ**」

- ・ みんなと仲良くする子どもです。



■ 12 日（水）、ついに 3 羽のヒナを確認！シャッターチャンスがなかなか難しく。3 羽の子燕が口を開けて親を待っています。（14 日朝撮影）大きく育て！巣立ちが楽しみです。

■ HP お知らせコーナーに、『私の川・夢プラン』河川愛護絵画募集』についてと、「河川等水難事故防止」について上げています。そちらもご覧ください。